

みんなが気持ちよく働ける環境づくりへ

- 屋号・法人名等 のぞみファーム
- 氏名 隅 美穂(共同経営者)
- 所在地 岩国市本郷町
- 生産品目 わさび、ミニトマト、葉物類
- 就農年 平成 13 年
- 経営改善のきっかけ



隅さんは、就農21年目と認定農業者の更新に合わせて、御自身が取り組める改善を検討していました。その中で、令和2年度岩国地域農家生活改善士会研修会で家族経営協定の事例を学んだことを機会に、平成14年に締結した家族経営協定の見直しに取り組むこととしました。また、令和3年度岩国地域ステキな農業女子セミナーで、整理収納を実践された事例を学び、作業場の改善に取り組むこととしました。

○経営改善の取組内容

<家族経営協定の見直し>

家族経営協定の締結時から経営品目や経営面積が変わっていたため、現状に即した経営目標を設定しました。また、夕礼で仕事の振り返りと翌日のスケジュールの確認を行う申し合わせや、メリハリをつけた生活を心掛ける「暮らし方」の項目を新たに設けて、営農と暮らしをより充実させていけるように決意を新たにされました。



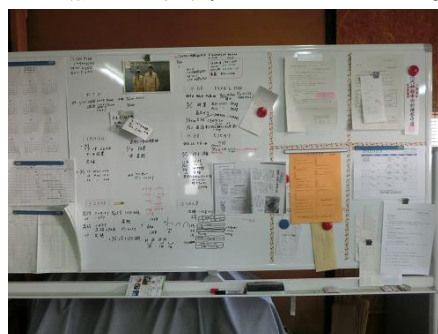
家族経営協定調印式を開催



調印式で決意表明！

<農作業場の改善>

まずは、整理収納アドバイザーに依頼して、作業場内を一緒に点検しました。作業場は、調製場や資材置き場、事務所を兼ねているため様々な用途の資材類が混在していました。そこで、それらを仕訳けて、パートさんが自主的に動ける作業場づくりに重点的に取り組むこととしました。



ホワイトボードを使いやすい位置に移動して作業状況や情報を明記しました。



段ボールの中身を明記し、使用頻度の低いものは上の段へ移動しました。

コンテナ置き場を作りました。



バーコードラベルをロール状に吊るして在庫管理をしやすくしました。



パートさんの着替え等を収納できるようにボックスを設置しました。



作業場に土埃をあげにくいように、シートや泥除けマットを設置しました。

○経営改善の取組効果

隅さんは、カテゴリーごとに整理することや段ボールに資材名が見えるように書くことで、何がどこにあるかわかりやすくなり、円滑な仕事ができるようになりました。また、ホワイトボードにメモを書くことで、わざわざノートを開かなくても御夫妻の意思疎通が図りやすくなりました。そして、バーコードをロール状に吊り下げることによって雇用者も在庫状況がわかりやすくなったことや、荷物おき等も設置したことで、気持ちよく仕事ができる環境が整いつつあります。

○今後の経営改善への取組意向

隅さんは、これらの取組を通じて「漠然と思うだけでなく、目標を持ってやるのが大切なことがわかりました」と、今後の更なる改善の意欲にもつながりました。そして、以前から検討されていた農園内での100円市の開設に思い切って挑戦されました。特に、ミニトマトの時期は、お客様が度々訪れるようになったようで、これから新たな販売手段になるように努めたいとの意向です。